

# 事業のうごき 3

## 営農総合支援センター

- ○JA-TAC活動及び担当者の育成支援
- ○担い手支援のための取り組み
- ○農産物の安全・安心対策

## 畜産農産部

## 酪農畜産課

- ○生乳の計画生産の推進
- ○初妊牛導入推進
- ○素牛導入推進
- ○種豚導入推進
- ○渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進 (優良ET卵産子の活用促進)

## 米麦特産課

- ○きのこ種菌・種駒推進
- ○こんにゃく荒粉・精粉入札販売推進

## 園 芸 部

## 園芸販売課

○共計ほうれん草販売 (周年)

〇共計チンゲンサイ販売 (周年)

○共計味にら販売 (周年)

○共計春菊販売 (3月上旬迄)

○共計泥ねぎ販売 (3月中旬迄)

○共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

〇共計山うど販売 (4月末日迄)

○共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)

○県統一規格共計きゅうり販売 (7月末日迄)

## 販売促進課

- ○春野菜販売促進
- ○もやし・加工野菜販売促進
- ○花き類販売促進

## 園芸資材課

- ○春夏用出荷資材予約・当用推進 (ほうれん草・きゅうり・ふき他)
- ○春夏用青果物段ボール予約・当用推進
- ○農ビ・農ポリマルチ予約・当用推進
- ○春夏用野菜種子推進 ()はまたり、葉、甘草、しまする

(ほうれん草・枝豆・とうもろこし他)

## 生産資材部

○売出し・フェアの実施

☆花木流通センター

3月2・9・16・23・30日(水)

水曜お米特売日

3月18日(金)~21日(月) 41周年大創業祭

☆愛菜館

3月5日(土)~6日(日) 15周年大創業祭

3月18日(金)~21日(月) お彼岸セール

3月9日(水) 18日(金) 28日(月)

8の日お米特売

3月2・9・16・23・30日(水) 水曜肉特売日

○造園工事推進

## 肥料農薬課

- ○セルフブレンド推進
- ○施設園芸肥料推進
- ○水稲農薬推進
- ○果樹農薬推進

## 生 活 部

## 生活課

○太陽光発電推進 (周年)

○全農日本のお茶ペットボトル推進 (周年)

○仕込み味噌推進 (10月~3月)

○蔵出しいよかん・せとか推進 (1月~2月)

○デコポン推進 (2月~3月)

## 葬祭総合課

○生花利用拡大運動 (周年)

## 施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)

○カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)

○住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

## 自動車燃料部

## 石油課

 $\bigcirc$ オイルキャンペーン (2月~5月)

○春期タイヤキャンペーン (3月~5月)

## ガス課

- ○新生活応援キャンペーン
- ○厨房・湯回りリフォーム見積作成キャンペーン



## ■高品質な豚肉が多数出品

2月1日(月)~3日(水)、群馬県食肉品質向上対策協議会主催による「第23回ぐんまふれあいミートフェスタ 群馬県枝肉共励会(肉豚の部)」が㈱群馬県食肉卸売市場において開催されました。県内の生産者から出品された286頭の中から、雌1頭・去勢1頭を1組として審査が行われました。厳正な審査により決定した入賞者は、3日(水)に行われた褒章授与式において表彰されました。名誉賞には、「出品豚2頭とも外見・肉質共に良好でしまりが良く、重量も適度」と評された阿佐美一夫さん(伊勢崎市)が選ばれました。

## ■実需者ニーズを取り入れた 麦生産を協議

2月3日(水)、東京都のコープビルにおいて「平成29年産民間流通麦に係る意見交換会」が開催され、生産者団体・実需者・行政関係者など33名が参加しました。当日は、27年産の単収設定状況の検証・確認や29年産に向けた取り組みについて、28年産の販売予定数量と購入希望数量のミスマッチ状況を踏まえ協議されました。また、流通の円滑化に向けて生産者側と実需者側が活発に意見交換をし、実需者側から単収の向上や安定供給等の要望があがりました。



平成29年産民間流通麦に係る意見交換会 (2.3 コープビル)



平成28年産水稲に関する 育苗・栽培指導担当者研修会 (2.10 JAビル)

## ■病害対策を学ぶ

2月10日(水)、「平成28年産水稲に関する育苗・栽培指導担当者研修会」が開催され、県内JA・県・当県本部を含む関係団体の担当者計51名が出席しました。これは、昨年8月~9月にかけて病害が多く発生したことを受けて実施されたもので、当日は、育苗時に腐敗症を引き起こすことがある「イネもみ枯細菌病」の防除対策として、比重選や種子消毒を行うこと等が呼びかけられました。また、平成28年産水稲育苗に向けて適正な薬剤の選択や使用上の注意点等の説明も行われました。

# 平成27年度 群馬県JA-TAC交流会

# 平成27年度 群馬県JA-TAC交流会 (2.12 アニバーサリーコートラシーネ)

## ■TAC活動強化に向けて

2月12日(金)、営農総合支援センター主催による「平成27年度群馬県JA-TAC交流会」が開催されました。これは、TACを核とした事業強化と活動の高位標準化を図ることを目的としており、県内JA・当県本部の関係役職員等65名が出席しました。当日は、情勢報告やTAC活動優秀表彰、受賞者による取組事例発表が行われ、担い手対応の優れた成果が讃えられました。また、当日は全国農協青年組織協議会会長の天笠氏による基調講演も行われました。

## ■多様な仏壇がずらり

葬祭総合課は、JA北群渋川葬祭センター(2月13日(土)・14日(日))とJAアシストホール沼田(20日(土)・21日(日))において、「仏壇仏具展示即売会」を開催しました。会場には、関東式仏壇や上置き仏壇、家具調仏壇などあらゆる需要に応えられる大小さまざまな種類の仏壇や仏具が並び、購入を検討する来場者は、見たり触れたりしながら念入りに実物の確認をしていました。



仏壇仏具展示即売会 (2.13・14 JA北群渋川葬祭センター 2.20・21 JAアシストホール沼田)



平成27年度 群馬県こんにゃく実績検討会 (2.15 ホテル木暮)

## ■こんにゃく情勢を共有

2月15日(月)・16日(火)、「平成27年度群馬県こんにゃく実績検討会」が渋川市内のホテルにて開催され、群馬県こんにゃく研究会員・県・農業団体関係者等約160名が参加しました。こんにゃく研究会員の資質向上と経営改善を目的としている当検討会では、第42回群馬県こんにゃく立毛共進会の表彰式や県内各主産地の栽培代表者による経営実績発表、また群馬県農業技術センターによる情報提供・講演会等が行われました。



種だんごを作ろう!! 講習会 (2.27 花木流通センター)

## ■「種だんご」作りを楽しむ

2月27日(土)、花木流通センターにて「種だんごを作ろう!! 講習会」が開催され16名が参加しました。種だんごとは、用土に肥料と好きな花の種を練り込んでだんご状にした物で、それを地面や花壇等に植え付けることで種まきを行います。保水性・保肥性があるので、植物の初期生育を助ける効果もあります。参加者からは簡単にできて楽しかったと好評で、「芽が出てくるのが楽しみ。」といった声が寄せられました。

## ■上州和牛銘柄確立を目指す

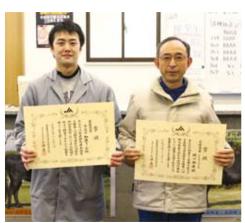
2月12日(金)、渋川家畜市場において1 月25日に開催された「第8回群馬県産上州和牛枝肉共進会」の褒章授与式が執り行われました。渋川家畜市場に上場され、県内にて肥育された黒毛和種34頭の中から、厳正な審査により入賞を果たした枝肉の生産者と子牛の生産者が表彰されました。最優秀賞に輝いた枝肉を生産した㈱加藤ファームの加藤充浩さんは、「樋口さんとの受賞は去年に続き2度目。素晴らしい子牛を作ってくれることに感謝の意を示すと共に、お互いの栄誉を讃えたい。」と喜びを話しました。

肥育者												
JAにったみどり	(株)加藤ファーム											
繁												

桶口



加藤充浩さん(左)と



第8回群馬県産上州和牛枝肉共進会褒章授与式 (2.12 渋川家畜市場)



JAはぐくみ

**GTV** 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
放送1200回記念スペシャル/JA群馬中央会	3月28日(月)	PM9:00~9:30
放送1200回記念スペンヤル/ JA研為中央会 	※4月3日(日)	AM8:00~8:30
こ    クカップドッジボール際手抜十会 / LA 群馬中中会	4月4日(月)	PM9:00~9:30
ミルクカップドッジボール選手権大会/JA群馬中央会 	※4月10日(日)	AM8:00~8:30

勝廣



山部 朱里ァォ

## 群馬から農水大臣賞が2人 第65回関東東海花の展覧会

~ 2.12~14 池袋サンシャインシティ ~

2月12日(金)~14日(日)、関東東海地域の1都11県と花き関係6団体共催による「第65回関東東海花の展覧会」が池袋サンシャインシティにおいて開催されました。この展覧会は、花に対する理解を深め、一層の消費拡大を図ることを目的に毎年開催されており、今年は群馬県が当番県を担当しました。



▲会場内の様子

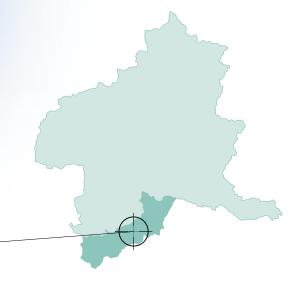


▲大澤県知事・大澤会長をはじめとする 関係者によるテープカット

初日は、秋篠宮殿下並びに眞子内親王殿下・寛仁親王妃殿下・高円宮妃殿下並びに絢子女王殿下・彬子女王殿下の特別御観覧があり、華やかに幕を開けました。会場では、10部門1809点の切り花や鉢花が会場を彩り、訪れた人々を魅了しました。部門別の審査の結果、みどり市笠懸町の小内敬一さんが一般鉢物部門で、桐生市広沢町の櫻井新太郎さんがバラ部門でそれぞれ最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。







# 消費者の口に入るまで責任を持ちたい

JAたのふじ管内 堀越 勝徳 さん



堀越 勝徳 (ほりこし・かつのり) さん 1976年生まれ、37歳。 JAたのふじ 養豚部副部会長を務める。 JAたのふじ青年部 群馬県農協青年部協議会 藤岡市農業青年クラブ(若鮎会) 所属

母豚頭数:約100頭 趣 味:日曜大工・ アウトドア・育児

## 豚の能力を最大限生かす

今回のチャレンジャーは、JAたの ふじ管内で養豚経営をする堀越さんで す。養豚農家を営む奥様のご実家に婿 入りしたことがきっかけで就農したと いう堀越さん。母豚100頭の規模を全 て一人で管理されています。「自分し かいないので、いかに作業効率を上げ るかがとても重要です。例えば、小屋 の掃除をまめに行い、清潔で疾病の少 ない環境を作れば、豚にとっても負担 となるワクチン接種をする必要がなく なります。そうやって根本を改善する ことで豚自体を強くし、作業の無駄を 省いています。」と話してくれました。 現在就農8年目。豚のことを理解して いるからこそ導き出した自身の飼育方 法で、安定した生産を実現しています。

## 自慢の豚肉を消費者へ

堀越さんは、JAたのふじの養豚部会や青年部に所属し、消費者へ向けたPR活動や食育活動にも積極的に取り組んでいます。「以前、共進会で藤岡市内の豚肉が最優秀賞を受賞したときに、その肉を買い戻して養豚部会の仲間とバーベキューを行ったことがあります。普段なかなか自分たちの作った肉を食べる機会がないので、みんなに張り合いを持ってもらう良い機会

となりました。また、市役所と協力して、ポークフェスタというイベントを企画し、道の駅で豚しゃぶの試食提供をしたこともあります。その他、市内のマラソン大会でのPRや、親子が動を行っています。作った物をおいしく食べてもらうところまでが生産者の反応を確認できる機会は貴重です。」と話します。

## 国産品をもっと食べてもらうために

「現在6次産業化を視野に入れ、ウィ ンナーやソーセージ・ジャーキーと いった加工品作りにも挑戦していま す。今はまだ試験的な段階ですが、こ れから本格的に商品化したいと思って います。」と新たな取り組みにも意欲的 な堀越さん。「また、うちでは豚ふん を利用し堆肥の生産も行っています。 小面積多収量の日本では、堆肥の果た す役割は大きく、畜産なくして農業は 成り立たないと思っています。今後も 日本の農業を支えているという気持ち で励み、消費者の方々に国産品をもっ と好きになってもらうよう努力してい きます。」と意気込みを聞かせてくれま した。効率的な生産方法を確立し、強 い責任感で明日の養豚業界を担う姿 に、今後さらなる活躍が期待されます。









- ■生まれたばかりの子豚の世話をする堀越さん。
- 2堀越さんが生産しているのは、「悠健豚」 という飼料にハーブや亜麻仁を使用した ヘルシーな銘柄豚です。定期的に検査を 受け、常に高い質が保たれています。
- 3元気いっぱいの子豚。見て・聞いて・感じることで、一頭一頭体調の変化に対応しているそうです。
- 4出荷適正体重となっているか測定します。



# かんばってまーす!

## INTERVIEW

JAあがつま 焼肉レストラン燦 店長

# 剱持 和也さん

## **Profile**

けんもち・かずや (32歳)

趣味 ------ゴルフ・釣り 休日の過ごし方 ------ 温泉へ行く 燥の一押しメニュー --- 和牛カルビ・和牛上カルビ・タン塩

繰り一押しメニュー…・・・インルと・和牛エカルと・タ ●職場の皆さんからみた剱持店長

「仕事に妥協しないため、指導は厳しいですが普段はとても優しいです。従業員思いで頼りがいのある店長です。」

# 「自慢のお肉を ぜひ食べに来てください!」

## ――焼き肉レストラン燦で働くこと になったきっかけは何ですか?

もともとラーメン屋で働いていたのですが、もっと調理という仕事を身に付けたいと思い転職を決めました。ここではお肉や野菜・麺類など幅広いメニューを提供しているので、自分のスキルアップになると思い選びました。

## ——働き始めてどれくらいになりま すか?

もう10年以上経ちます。アルバイトからスタートして正職員となり、その後店長となって現在3年目です。

## ――仕事内容を教えてください。

食材の仕入れ・厨房・接客といった店舗に係わる業務全般を行っています。

# ――店長となり心境の変化はありましたか?

自分が従業員として働いていた時 と比べ、お客さんにより関心を持つ ようになりました。また、従業員が やりたいことができる働きやすい環 境作りにも努めるようになりました。

# ――接客をする上で心がけていることは何ですか?

お客さんが何を求めているのかを 見極め、一人一人に合わせた柔軟な 対応をすることを心がけています。

# 一一仕事においてこだわっていることがあれば教えてください。

肉の仕入れです。上州牛・上州和 牛を始めとする群馬県産の肉を中心 に、自分の目で質を確かめ、納得の いく物だけを仕入れています。

# ——どんな時にやりがいを感じますか?

おいしいと思ってもらえることが一番なので、良い肉を仕入れ、それを最高の状態でお客さんに提供できたときが一番嬉しいですね。

## ――温泉がお好きなのですね。

はい。休日だけでなく、平日の仕事後に草津温泉まで足を伸ばすこともあります。入った後は体の疲れがとれるので、翌日また元気に仕事ができます。

## ――では最後に、今後の意気込みを お聞かせください。

今後もおいしくて安全・安心なメニューを提供し、皆様に満足していただけるよう頑張ります。ぜひ気軽にお店に食べに来てください!

一一剱持店長、これからもおいしい お肉でお客さんを笑顔にしてください。ありがとうございました!



▲肉をさばく剱持店長



## ■生乳生産量

農林水産省は2月25日に1月の 牛乳乳製品統計を公表した。1月生 乳生産量は62万7,189tで前年に比 べ0.6%増加した。北海道は33万 559t (前年同月比1.7%増)で生産量 の全国シェアは53%となった。

都府県の生産量は29万6,630tと なり、前年同月比で0.6%減少した。

## ■販売及び乳製品情勢

1月の用途別処理量は、牛乳等向 けが31万7,333t(前年同月比0.9%

## 生乳生産量と用途別処理量

(単位:t、%)

区分		月	4 月	5 月	6 月	7月	8 月	9 月	
生 乳	全	国	625,011	648,952	624,650	628,725	608,496	592,876	
	群馬	(委託実績)	18,539	19,033	17,853	17,612	17,190	16,517	
生産量	本会	(委託実績)	5,955	6,116	5,719	5,542	5,300	5,168	
用途別	飲用	牛乳等向け	322,457	347,312	349,033	338,115	322,777	337,971	
		製品向け	297,955	296,945	270,983	285,841	281,149	250,222	
処理量	ての個的で		4,599	4,695	4,634	4,769	4,570	4,683	
	生乳生	生産量 (全国)	99.7	99.8	100.9	101.8	101.4	101.6	
前年		〃 (群馬)	98.5	98.9	99.4	100.0	101.4	100.2	
'		〃 (本会)	96.1	97.2	98.0	98.1	97.9	98.1	
対比	飲用	牛乳等向け	102.7	101.5	101.1	100.3	101.9	98.7	
	乳量	製品向け			100.8	103.5	100.9	105.9	
10,	月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	言	<del> </del>	
603,3	29	588,497	620,193	627,189			6,1	67,918	
16,9	76	16,729	17,653	17,979			1	76,081	
5,3	23	5,207	5,536	5,676				55,543	
343,9	24	328,559	311,055	317,333			3,3	18,536	
254,8	11	255,325	304,470	305,271			2,8	02,972	
4,5	94	4,613	4,668	4,585				46,410	
10	00.9	100.8	101.1	100.6				100.9	
	99.9 100.0		101.2	99.9				99.9	
	97.3 97.0		99.6	99.1				97.8	
!	99.5	101.2	101.7	100.9				101.0	
10	02.9	100.4	100.7	100.3				101.0	

増)、乳製品向けが30万5,271t(n0.3%増)となった。

飲用牛乳等生産量は27万7,345 ㎏ (〃±0)で前月から0.5ポイント減少し、内牛乳が24万1,107 ㎏ (〃±0)、また乳飲料 は9万3,429 kl (〃4.5%減)で前月より2.7ポイント減少した。

肉牛枝肉相場 (3月予想): 牛肉は弱もちあい。例年、歓送迎会・花見需要を見越した買いが強まる時期だが、

高値のために荷動きは低調になる模様。

相場は前年より約2割高く、特に上位等級は高値疲れで下げ幅が大きくなる見通し。

肉牛枝肉相場(予想)

·和牛去勢A5 2.850円中心

・和牛去勢A4 2,600円中心 ·和牛去勢A3

2,450円中心

・交雑去勢B3

1,600円中心

・和牛去勢A2

2,130円中心

・交雑去勢B2

1,550円中心

2,090円中心 ·交雑去勢B5

・乳牛去勢B2

1.050円申心

1,790円中心 ・交雑去勢B4

## 枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位:円/kg、税込み)

年	• 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
和牛	26年-27年	1,899	1,914	1,893	1,862	1,959	2,006	2,129	2,166	2,163	2,297	2,288	2,257	2,069
去勢	27年-28年	2,283	2,349	2,252	2,255	2,349	2,395	2,455	2,539	2,754	2,645	2,640		2,447
A4	前年格差	384	435	359	393	390	389	326	373	591	348	352		377
和牛	26年-27年	1,669	1,664	1,658	1,662	1,726	1,797	1,988	2,019	1,933	2,059	2,079	2,055	1,859
去勢	27年-28年	2,098	2,132	2,080	2,085	2,106	2,133	2,228	2,349	2,485	2,464	2,384		2,231
A3	前年格差	429	468	422	423	380	336	240	330	552	405	305		372
和牛	26年-27年	1,516	1,492	1,486	1,455	1,532	1,663	1,757	1,863	1,648	1,819	2,000	1,828	1,672
去勢	27年-28年	2,026	1,848	1,866	1,956	1,832	1,909	1,989	2,167	2,275	1,840	1,977		1,971
A2	前年格差	510	356	380	501	300	246	232	304	627	21	<b>▲</b> 23		300

## 群馬県食肉卸売市場上場頭数・全国と畜頭数

(単位:頭)

年	・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
26年	三-27年	1,291	1,098	1,104	1,262	1,068	1,216	1,232	1,465	1,385	1,005	1,091	1,012	14,229
27年	-28年	1,085	946	907	1,151	871	1,004	1,084	1,390	1,321	966	1,009		11,734
前名	<b>F格差</b>	▲ 206	<b>▲</b> 152	<b>▲</b> 197	<b>▲</b> 111	<b>▲</b> 197	<b>▲</b> 212	<b>▲</b> 148	<b>▲</b> 75	<b>▲</b> 64	▲ 39	<b>▲</b> 82		<b>▲</b> 2,495
全国	25年-26年	103,062	95,418	90,357	104,661	91,687	93,321	104,050	117,198	113,212	86,606	85,968	91,771	1,177,311
と畜	26年-27年	99,464	91,001	90,327	102,267	88,474	95,800	105,092	110,615	109,345	85,310	85,824	92,201	1,155,720
頭数	27年-28年	95,755	83,324	89,621	98,748	84,388	88,223	95,304	106,249	102,271	79,030			922,913
以奴	前年比	96.3	91.6	99.2	96.6	95.4	92.1	90.7	96.1	93.5	92.6			98.2

■素牛動向

①和牛子牛

(去勢) 822千円平均(前月比103%)

(雌) 717千円平均(前月比103%)

② F 1 価格

(去勢) 250~300kg 1,417円/kg平均 (雌) 250~300kg 1,236円/kg平均

③全農·取引基準価格(乳去)260~300kg 779円/kg平均(前月比99.2%)

# 麦豚情勢

## 枝肉相場関係

## ㈱群馬県食肉卸売市場(上物加重・円/kg)

※平成25年4月より相対を含む。(単位:円税込)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
25年-26年(A)	450	499	485	498	507	499	466	477	521	458	467	496	485
26年-27年(B)	553	582	621	580	548	548	517	569	609	547	588	565	569
27年-28年(C)	569	535	565	613	615	530	471	481	531	472	525		537
(B-A)	103	83	136	82	41	49	51	92	88	89	121	69	84
(C-B)	16	<b>▲</b> 47	<b>▲</b> 56	33	67	<b>1</b> 8	<b>▲</b> 46	▲ 88	<b>▲</b> 78	<b>▲</b> 75	<b>▲</b> 63		<b>▲</b> 32

## 豚肉価格形成要因

## ㈱群馬県食肉卸売市場と畜頭数(自家用と畜は除く)

(単位:頭)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間頭数
と畜	26-27年	44,690	39,069	36,628	39,821	35,032	40,542	44,979	36,865	41,060	39,158	37,138	39,152	474,134
頭数	27-28年	41,752	37,407	39,299	40,863	35,998	42,383	45,504	42,103	45,522	39,121	40,131		450,083
前年.	比(%)	93.4	95.7	107.3	102.6	102.8	104.5	101.2	114.2	110.9	99.9	108.1		94.9

## 肉豚生産出荷予測(全国) ※1月まで実績/2月以降の出荷予測は

2月29日付けで農水省畜産部食肉鶏卵課が発表

(単位:千頭、前年同月比%)

区分	10月	11月	12月	10月~12月	1月	2月	3月	1月~3月	4月	5月	6月	4月~6月	7月
全国出荷予測頭数(千頭)	1,443	1,410	1,484	4,337	1,349	1,457	1,413	4,219	1,373	1,333	1,333	4,039	1,247
前年同月比(%)	101	109	101	104	100	114	103	106	100	107	103	103	94

■生産動向: 農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、3月の出荷見込頭数は1,413千頭(前年同月比103%)となっている。その後は4月1,373千頭(〃100%)、5月1,333千頭(〃107%)と予想されている。豚肉相場は、下げ様子。在庫が潤沢で輸入豚肉に国産需要が奪われる状況が続く見通し。

国産では、受験の験担ぎでとんかつ用のひれが不足気味となる様子。

# 集門書藝

## 鶏卵相場関係

## ■Mサイズ基準値

## 価格の推移

平成28年3月200円(見込み) 91%(前年比)

(単位:円)

区分月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
26年-27年(A)	223	204	199	190	192	231	240	242	248	192	209	219	216
27年-28年(B)	227	230	223	213	219	247	250	252	255	182	209		228
(B-A)	4	26	24	23	27	16	10	10	7	<b>▲</b> 10	0	0	12
全国基金 26-27年	0	0	0	2.088	0	0	0	0	0	2.907	0	0	
補填 27-28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13.005	0		

■価格動向: 2月の平均単価は209円(前年同月±0円)となり、平成27年3月~平成28年2月期平均は227円(前年同期比+10円)であった。

■出荷動向:気温の上昇で鶏の産卵率が上がり卵重が増え、生産量が増える見通し。

■需要動向:鍋物需要が減少することで消費は鈍るが、新たな物日需要を盛り上げる動きも見られる。

## 卵価要因

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
加工卵輸入	、26-27年	2,286	2,314	2,393	2,427	2,137	1,974	2,273	1,877	2,192	2,067	2,542	2,231	26,713
実績(t)	27-28年	2,449	1,888	2,307	1,979	1,803	1,794	2,574	2,196	2,476				19,466
前年	七(%)	107.1	81.6	96.4	81.5	84.4	90.9	113.2	117.0	113.0				72.9
餌付羽数	26-27年	8,205	8,291	8,405	8,408	7,048	8,622	8,071	7,369	8,295	7,941	7,764	8,734	97,153
(千羽)	27-28年		8,422	8,640	8,375	7,263	8,244	8,418	7,716	8,547	7,765			81,262
前年」	北(%)	95.9	101.6	102.8	99.6	103.1	95.6	104.3	104.7	103.0	97.8			83.6

## ■価格の推移

(1) 17年:204円 (3) 19年:169円 (5) 21年:175円 (7) 23年:188円 (9) 25年:207円 (2) 18年:184円 (4) 20年:193円 (6) 22年:194円 (8) 24年:181円 (0) 26年:216円

# 平成28年3月群馬県本部 畜産農産部 酪農畜産課

# 单味飼料·原料情勢

## ■原料情勢

25

20

101

## ①とうもろこし (シカゴ定期)

2月9日の米国農務省需給見通しでは、米国とうもろこしの2014/15年産は、供給量、需要量ともに見通しに変更は見られなかった。

2015/16年度は、単収見通しが168.4ブッシェル/エーカーと据置かれ、また米国の輸入量が50百万ブッシェル(前月発表40百万ブッシェル)と若干上方修正されたため、供給量は15,382百万ブッシェル(前月発表15,372百万ブッシェル)と見通された。

需要面では、エタノール需要が若干上方修正されたものの、競争力ある南米産とうもろこしの引合いにより米国産の輸出需要が下方修正されたため、需要量全体では13,545百万ブッシェル(前月発表13,570百万ブッシェル)に下方修正された。期末在庫率は、13.58%(前月発表13.28%)へ増加し、結果として2005/06年産以来の高い在庫水準となった。

シカゴ定期は、2月の米国農務省需給見通しにおいて、南 米産とうもろこしの存在から米国産の輸出需要見通しが下方 修正されたため、シカゴ定期は軟調に推移し、一時は約1ヶ 月ぶりに360セント/ブッシェルを下回った。しかしながら、 期末在庫自体は市場関係者の予想の範疇であったため下値は 限定的となり、直近の3月限は360セント/ブッシェル前後 で推移している。今後は、2月25日・26日に開催されるアウ トルックフォーラムにおける2016/17年度産の米国産とうも ろこしの作付予想面積に注目が集まっている。

## ②大豆粕

2月9日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の2015/16年産について、供給量は前回発表から変更なく、4,150百万ブッシェルとなった。需要量は大豆粕の輸出需要減退を背景に搾油需要が10百万ブッシェル減少し、3,701百万ブッシェルとなった。期末在庫は先月から10百万ブッシェル増加し、450百万ブッシェル(在庫率12.16%)となった。大豆粕のシカゴ定期は、生育期・収穫期を迎えた南米の天候、売り越しを積み上げている投機筋のポジション動向、および中国を中心とした消費国の需要動向に影響されながら推移している。3月限は260ドル台前後で推移している。

### ■海上運賃

米国ガルフ~日本間のパナマックス型運賃は、中国向けの大豆輸送の引き合いが出てきていることなどから、下げ止まり感が見られる。原油相場は、米国での原油在庫が高水準であること(強材料)や産油国による強調減産の可能性(弱材料)などにより、30ドル/バレル前後で上下している。今後は、中国による南米産新穀大豆輸送の引合いがさらに活発になると見込まれ、底堅く推移するものと見込まれる。

1/50

2/2



11/27

11/50

花木流通センターの耳寄りな 情報をお届けします!



今年も春の園芸シーズン到来です!! 花木流通 センターでは、初心者の方から上級者の方まで、 どなたでもご満足いただける商品を数多く取り 揃えています。その中でも、この季節特に賑わ いを見せるのが「野菜と果物苗」です。毎年多 くのお客様に大好評で、今年は新品種11種を 加えた全85種類をご用意しております。皆様 も今春、家庭菜園を始めてみてはいかがですか。 皆様のご来店を心よりお待ちしております。

# 4月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください!

開催日

内容

4月2日生 10:00~

栽培講習会

(里芋・生姜・トウモロコシ・枝豆・落花生)

【参加費無料・申込み不要】

4月8日金 ~11日(月)

菜園フェア

4月9日生 • 10日(日) 両日 10:00~ 栽培講習会

(なす・きゅうり・トマトの定植) &管理機取扱講習会

【参加費無料・申込み不要】

4月15日金 ~18日(月)

春本番園芸フェア

4月29日金 ~5月8日(日)

ゴールデンウィーク 菜園フェア

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花木流通センタ

## 営業時間:年中無休/9:00~18:00 (節電のため7月~2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー /緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、 農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



前橋市亀里町1307-1

TEL:027-220-2427 FAX:027-220-2424

# **BEUMS**

## 営業時間:毎週火服

## 取扱商品

■産直野菜 農産加工品/店頭精米等







前橋市古市町106-1

TEL:027-210-7788

FAX:027-210-9811

## 『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼント の発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますの でご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以 外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以 外には一切開示いたしません。

## 自由なご意見・ご感想をお寄せください。

## 《あて先》

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番 「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JAメール等でも結構です。

# Art Cooking

Food adviser - 石垣 惠美

1979年から群馬県家の光講師。 FM局等でも活躍中。





# チンゲン菜の香味あんかけ

(1人分213cal)

2人分

## 作り方

- 1チンゲン菜は縦半分に切り、塩を少々加 えたたつぷりのお湯でサッと湯通しす る。水に取ってから絞り、水けを切り1 cmの幅に切る。
- 2フライパンにごま油を熱し、焦がさない ようにAの香味野菜とザーサイ・桜えび を炒める。そこにバラ肉を加え、色が変 わったら合わせた**B**の調味料と鶏ガラ スープを入れる。沸騰したら水溶き片栗 粉でとろみをつける。
- 3器にチンゲン菜を乗せ、2のあんをかけ

■発行/平成28年3月20日発行 ■発行人/山口 靖則

■発行所/全国農業協同組合連合会群馬県本部 管理部企画開発課 〒379-2147 前橋市亀里町1310番地IEL 027-220-2223Fax 027-220-2229 ■ホームページアドレス/ http://www.gm.zennoh.or.jp■E-mailアドレス/ info-gunma@gm.zennoh.or.jp

水………大さじ1



